

学校だより



つよく あかるく すなおに

学校教育目標
学ぶことを楽しみ、次の学びに意欲がもてる子どもを育てる

第9号

北海道教育大学附属特別支援学校 令和2年12月25日（金）発行

新しい生活様式でも感性を育てる

副校長 太田千佳子

最近、ミラーニューロンのことについて書かれているものを読みました。決して学生時代、科学を得意としたわけではないので、詳細は説明できません。ミラーニューロンは、人間などの高等な霊長類の脳にある細胞で、これを使って人は“相手の行動を自分のことのように置き換えること（共感）”ができるのだそうです。今年度、家庭で過ごす時間が多くなって、誰もが人とかかわりが激減した中で、この記事に目が留まりました。人は一緒にいる相手が笑っていると楽しい気持ちになり、怒っていると怒りたくなる、そんな「共感」ができる動物です。この共感は子どもが大人の真似をすることにもつながるのだそうで、子どもが親に似るのは、遺伝もありますがこれまで一緒にいて学んだ行動の“真似”をしていることからくるのだとか。何かを見て「きれいだね」「おもしろいね」「おいしいね」と子どもと一緒に楽しい時間を共有し、大人の感性を伝えることは、子どものミラーニューロンの力で子どもの感性も育てていることになるのではないか、とこの記事を読んで思いました。



子どもたちは、家庭でも学校でもいろいろな経験をしています。初めての経験はドキドキしますし、緊張しながら向き合っていると思っています。その時に一緒にいる大人（または友達）が楽しんでいる様子を見ると、安心し自分も楽しい気持ちになるということはあるのではないのでしょうか？

さて、新型コロナの影響で、子どもたちの生活は大きく変わりました。マスクの着用、人との距離、（時期によっては）外出の制限など、人との関係性も大きく変える生活になりました。

学校では、現在子どもと教員、子どもと子どものかかわりが、「これまで通り」ではなくても新しい形で関係づくり、かかわりがもてるよう工夫を重ねています。2学期に行われた小学部の秋祭り、中学部の地域学習、高等部のオンライン販売会などでは、これまでと違った方法で人とかかわりを学ぶ場でもありました。グループの大きさを工夫したり、実施場所を替えたり、新たにICTを活用したり・・・と活動の内容に合わせて、例年とは違うやり方で実施しました。学習の中には、どの学部も他者を意識する取組が組み込まれ、終わってみるといつも以上に友達との関係性が育っていました。

また、学習の中で担当の先生たちが“楽しんでいる気持ち”“驚きの気持ち”“感動する気持ち”等をしっかり表現している姿に気付きました。とにかく先生たちが授業を楽しんでいました。そして子どもたちは「またやりたい!」「もっとやりたい!」と次の時間にもリクエストする姿がありました。いつも、学校視察などで訪れた方々が、「先生方、元気で楽しそうですね。」と感想をおっしゃいます。ミラーニューロンの記事を読みながら、先生方の姿を思い返し、“そうか、あの瞬間子どもたちの感性が育っているのかも!”とうれしくなっていました。

新型コロナ感染症の影響で、気持ちも暗くなることが多いですが、何かを見て「きれいだね」「おもしろいね」「おいしいね」と子どもと一緒に楽しい時間を共有することを大切にしたいと改めて思いました。



小学部の様子

11月上旬、授業参観にあわせて「秋祭り」を行いました。はじめに、小学部全員による秋の演奏会が行われました。『むしのこえ』とオリジナルソング『学校で待っているよ』を全員ですずやトライアングル、手作り楽器などを使用して合奏をしました。保護者の皆様からは拍手をいただき、子どもたちはとても嬉しそうでした。その後、各クラスのコーナーを回って遊びました。学校の周りや公園などで拾った木の実や、落ち葉を使って作った「コロコロランド」や「落ち葉プール」(2組)、「木の実シューティング」(1組)のゲームコーナーでたっぷり遊んだ後は、「きりのめカフェ」(3組)でお菓子をもらいました。保護者や友達とかわりながら楽しい時間を過ごしました。



中学部の様子

雪が降り寒くなってきましたが、生徒たちは元気に学校生活を送っています。中学部では12月に、1日を通して作業学習を行う「終日作業」に3日間取り組みました。牛乳パックの再生紙作り、羊毛玉作り、クッキー作りといった通常の作業をいつもより長時間行ったり、高等部の受注作業を体験したりしました。生徒は皆集中して作業を行っていました。終日作業を終えた後には、給料を受け取って買い物に行き、本や文具など、自分たちの好きなものを買いました。頑張ったことが給料や買い物につながり、責任感と達成感を味わう良い経験になりました。



高等部の様子

11月19日(木)、教育大学を会場にしたりモート形式の販売会を行いました。10月から、企画・宣伝・調査・装飾の各チームに分かれて、販売会を成功させるための話し合いを行ったり、陶芸・木工・縫工の各作業班でより質の高い製品を目指して製作を行ったりしてきました。当日は、本校の教室と大学の販売会場をZoomで繋ぎ、画面ごしで接客やレジの対応を行いました。時間差があったり、声が聞き取りにくかったりする難しさを感じながらも、初めての販売会を高等部で力を合わせて成功させることができました。



1月の行事予定



日	曜日	行事	日	曜日	行事
18日	月	第3学期始業式	25日	月	冬の登下校指導(～29日)
20日	水	交通安全指導(～21日)	27日	水	全校朝会